

## 防災週間における啓発事業等について

8月30日（木）から9月5日（水）までの一週間は「防災週間」とされており、全国各地でさまざまな防災のための取組が行われる。

本県においても、この週間を中心に、広く県民に、災害に対する日頃の備えや心構えなど、防災対策の重要性について周知し、防災意識の高揚を図るため、市町村、防災関係機関、民間団体と協働して、次のような啓発事業等を展開する。

### 1 総合防災訓練の実施

(1) 日 時 9月2日（日）9時30分～12時30分

(2) 場 所 岡山操車場跡地公園（仮称） 岡山市北長瀬地内

(3) 主な内容（詳細は別紙1のとおり）

○大規模地震の発生を想定した災害応急対策訓練の実施

〔 情報収集伝達訓練、初動対応訓練、被災者救出・応急対応訓練  
被災者支援訓練、緊急輸送訓練、ライフラインの応急復旧訓練 〕

○展示・体験コーナーの設置

### 2 普及・啓発活動の実施

	行 事 名	月 日	場 所	内 容
本庁	防災パネル展	8月30日 ～9月5日	県庁1F県民室	・被災写真、防災グッズ等の展示
備前局	防災パネル展	8月30日 ～9月5日	瀬戸内市役所	・被災写真、防災グッズ等の展示
		8月30日 ～9月7日	岡山市 岡山県総合福祉会館 (UDほっとステーションおかやま)	
備中局	防災パネル展	9月1日 ～9月5日	倉敷市 倉敷商店街 (ピオス憩いの広場)	・被災写真、防災グッズ等の展示
	電光掲示による啓発	8月30日 ～9月5日	備中県民局前	・防災週間の啓発
美作局	消防・防災展	8月31日 ～9月2日	津山市 「アルネ津山」	・こども消防写生大会 作品展示 ・防災体験訓練 ・被災写真等の展示
	防災パネル展	8月30日 ～9月5日	真庭市 「落合SCサンプラザ」	・被災写真、防災グッズ等の展示

その他、街頭啓発、庁舎へ懸垂幕の掲示、広報車による啓発、ラジオ広報等を実施

#### 【参考】「防災週間」、「防災の日（9月1日）」について

「防災の日（9月1日）」は、関東大震災の発生日にちなんで、地震等の災害に対する日頃の備えの重要性などを周知するため、昭和35年に制定された。また、その日を含む前後一週間は「防災週間」として定めている。

## 平成19年度総合防災訓練概要

### 1 目的

岡山県防災会議及び岡山市防災会議の提唱により、防災関係機関と地域住民が一体となって大規模地震の発生を想定した災害応急対策を実施することにより、県域の総合的な防災体制の充実強化と県民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日時：平成19年9月2日(日) 9時30分～12時30分  
(体験・展示9:30～12:30、実動訓練10:00～12:00)

3 場所：岡山市操車場跡地公園(仮称) 岡山市北長瀬地内

### 4 参加団体(160団体)

岡山県、岡山県警察、岡山市、岡山市消防局、陸上自衛隊、岡山地方気象台、国土交通省岡山河川事務所、日本赤十字社、岡山県医師会、岡山県社会福祉協議会、中国電力㈱、NTT西日本㈱、岡山ガス㈱、岡山市連合町内会、岡山市自主防災会等

5 参加人員・車両等：人員 約1,600人、車両 約130台、ヘリコプター等 7機

### 6 訓練想定

平成19年9月2日午前10時、紀伊半島沖を震源とするマグニチュード8.6の東南海・南海地震が発生し、県内では最大震度6弱を観測した。

県南部各所で液状化、土砂崩れ、家屋の倒壊、車両の多重衝突、有害化学物質の漏洩、建物火災等被害の発生が相次いでおり、今後、沿岸部では3m程度の津波被害が予想される。

### 7 主な訓練内容

- (1) ヘリコプターや車両を用いた情報の収集・映像伝達訓練
- (2) 自主防災組織等による負傷者搬送・災害時要援護者救出等初動対応訓練
- (3) 道路啓開及び倒壊建物、多重衝突事故からの被災者救出・応急対応訓練等
- (4) 避難所、給水所の開設、非常食の炊出し及びボランティアによる支援活動等被災者支援訓練
- (5) ヘリコプター等による人員、救援物資の緊急輸送訓練
- (6) ライフラインの応急復旧訓練  
停電箇所への緊急送電、電話通信回線及び携帯電話通信回線の確保、臨時郵便局の開設、上水道の漏水防止措置及び応急復旧、ガス漏れ防止措置及び応急復旧

### 8 体験・展示

- (1) 体験コーナー：地震体験(起震車)、煙の中の避難体験、心肺蘇生法の体験等
- (2) 展示コーナー：野外手術システム、移動無線基地局車、バルーンシェルター等